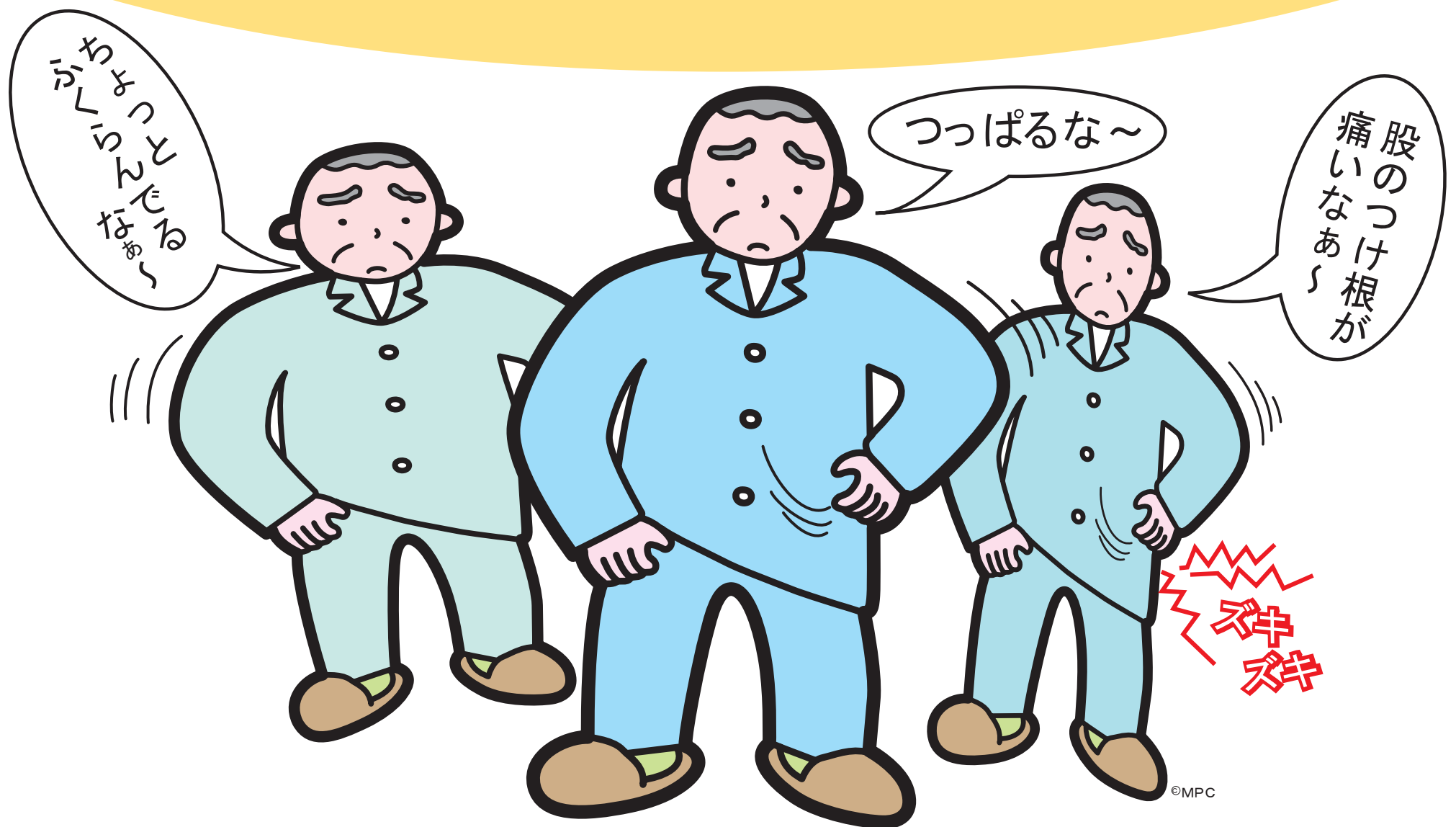


当院では、ダイレクト クーゲル法による 鼠径ヘルニアの手術を行っています。



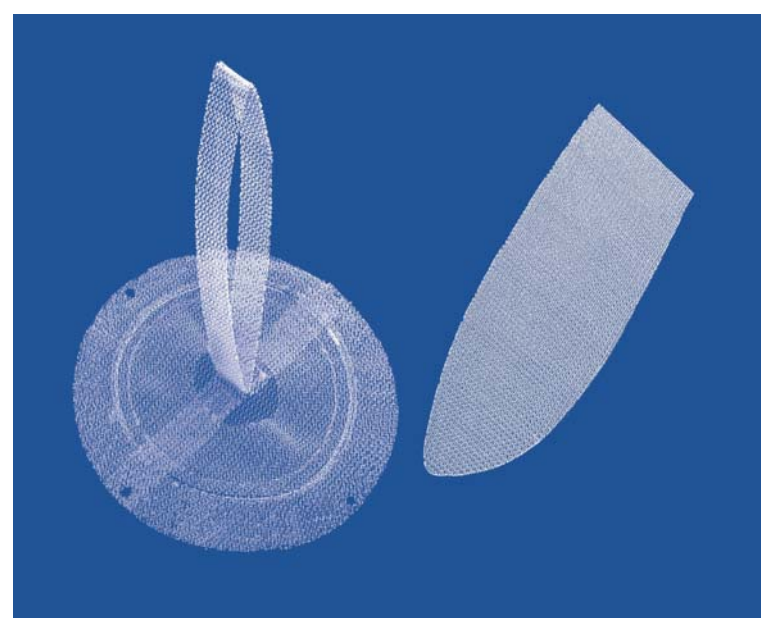
鼠径ヘルニアとは…

鼠径ヘルニア（脱腸）は本来なら、お腹の中にあるはずの小腸などの一部が、太ももの付け根（鼠径部）の筋膜の間から皮膚の下に出てくる病気です。立った時とかお腹に力を入れた時に、鼠径部がふくらんでくることで気付き、ときに痛みや違和感を伴います。腸が脱出したときに腸閉塞を起こすことがあります。そのようなことが起こらないように手術をして治しておきましょう。

ヘルニアは自然には治りません。



ダイレクト クーゲル法



メッシュを用いて、小腸などが出てくる筋膜の弱い部分を補強し、ヘルニアの再発を防止する手術です。

手術時間が短く、術後のつっぱり感や痛みもほとんどありません。

短期入院で済みます。

早く日常生活に復帰できます。

この治療法について、詳細をお知りになりたい方は担当の医師にお尋ねください。